

2013 年度競技班活動総括

競技班主将 伊藤和憲

・安全対策について

2011 年の事故当時に在学していなかった代が幹部になる初めての年となりましたが、練習規約、安全に対する意識はしっかりと引き継がれ、練習中の危険な走行はほとんどなく、落車は一度もありませんでした。

・レース活動について

前年に引き続き「インカレ完走者を出すこと」を目標としましたが、インカレ出場選手が 2 名しかいなかったこともあり、達成できませんでした。また、世代交代に伴い、インカレ出場権となるクラス 2 の選手が現役の中にいなくなりました。後期のレースでのクラス 2 昇格者は 1 名にとどまったため、競技班全体の実力の底上げが必要になっています。

・練習について

休日は全体練、平日は時間が合うのもまたはローラーでの練習という形をとりました。他大と交流が深まり、合同練をする機会が増えました。

昨年に続き、鴨川で行われた合同合宿に参加しました。幹事校は再三注意喚起を行っていましたが、参加人数が増えたことや慣れない人との走行であることなどから下位クラスで落車が多かったです。首都大は翌年の幹事校になりましたので、より安全に練習を行えるように運営していきます。

・ツーリング班との関係について

遠征のドライバーやレース観戦のために車をだしていただくなどサポートをお願いしています。クラブランなどの全体行事は基本的に参加し、非常に良好な関係です。

最後になりましたが、競技班に対して協力、援助をして下さる OB.OG の皆様、本当にありがとうございます。

以上をもちまして競技班活動総括とさせていただきます。ありがとうございました。